

◆半紙四行たて書きに臨書して下さい。出品料440円

第九回 御物ぎよぶつ和漢朗詠集

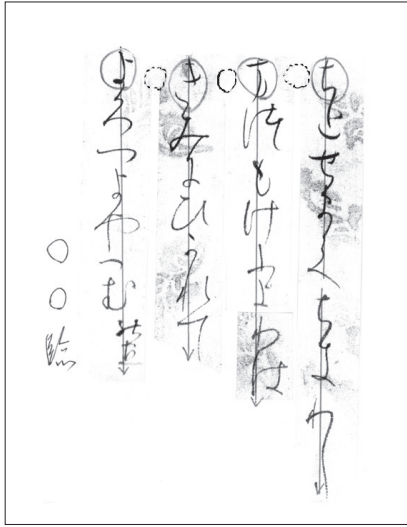
1、語句ごごちとせまぢ支利せりし万徒まんたもけふよ利りは
きみにひかれて よろつよやへむ 能宣

2、形式しきⅡ (解説参照) 半紙をたてに使い、課題の二行で書かれている和歌を、ことばに注意して、同じくらしい長さになるように四つに分けて臨書する。(9・8・7・7に分けた) 落款は、四行目のそばに本文に添う大ききで「○○臨」と入れる。

3、概観Ⅱ「和漢朗詠集」の臨書を通して
・ 単体を大きく書くことによって、仮名の筆使いを学び直す。
・ 連綿のさまざまなやり方を学び直す。
・ 仮名の世界に響鳴する漢字の「和様漢字」を書く。
などを行ってきました。

優れた古筆を臨書することは、自分の作品をよりよくするためには不可欠な学習方法です。よりよい作品作りに向けた今回のシリーズで残る計画は「臨書を散らし書きに生かす」ことです。今回は、その前段階の学習をします。

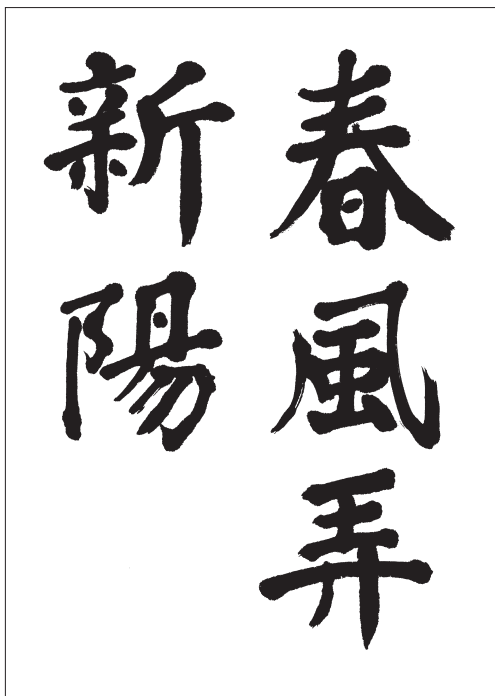
4、学習のポイント：「散らし書き」の準備
——二行書きの和歌を四行書きにする——



- ① 三つの行間が同じようにする。(○) (●)
- ② 墨つぎの文字 (○) (●) や線の潤濁をよく見る。
- ③ 四行のそれぞれの傾き (→) を確認する。
- ・ 一・二・三行はだんだん右へ傾く。
- ・ 四行目の傾きと詠者名(能宣)の位置に注意。

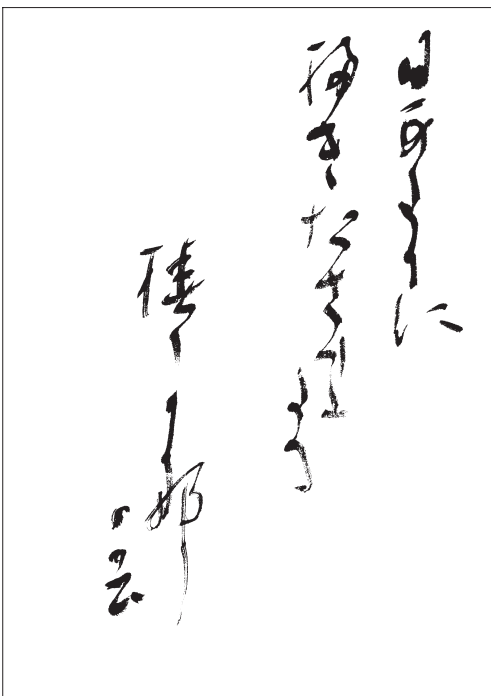
半 紙 課 題 (予 告) (二月二十二日締切)

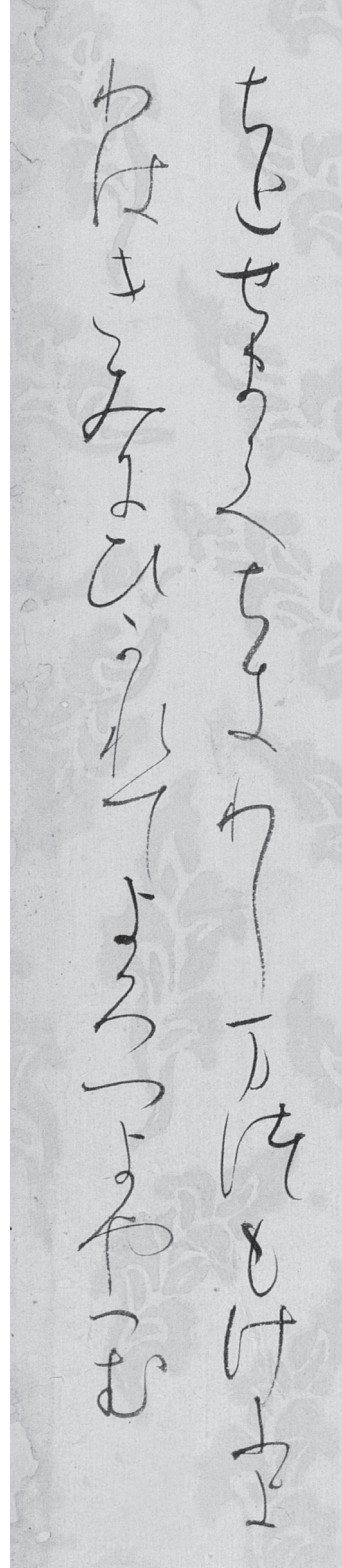
平岡華雪先生書 春風新陽を弄す(戴復古)



訳：新春になって東風がそよぐ形容。

平岡華雪先生書 日あたりに掃き出されたる椿かな(三猿郎)





条幅随意部として

『ちとせま弓ち支利し万徒もけふよ利はきみルひ可れてよろつよやへむ』

と、半切二行に臨書する。落款は全体の調和を考えた場所・大きさを「〇〇臨」と入れる。

※随意部参考（半紙・条幅）としてもご利用下さい。抜粋可。

条幅部は一枚目無料、二枚目から五五〇円。

バーコード券に「条臨」とご記入下さい。名簿は条幅部で「臨」と表示されます。

一字書（二月二十二日締切）

課題

- (1) 書体自由
- (2) 半紙タテ ※ヨコは中止
- (3) 落款は余白に調和を工夫し書き入れる
- (4) 出品料 四四〇円
- (5) バーコード券貼付 太枠内の臨昇の隣の空欄に一字と記入 段級は無記入

＝ 研究部 課題 ＝

（1月22日締切）

（課題）

前略

過日の展覧会に際しましては貴兄より多大なる御助力いただきましたありがとうございます
 貴兄の経験値の高さに今更乍感服致しております
 次回をめざして一步目を踏み出したばかりですが
 今後も御指導いただきましたたくお願い申し上げます
 右御禮まで
 十二月十日
 山崎北斗大兄

十二月十日

原 萬里

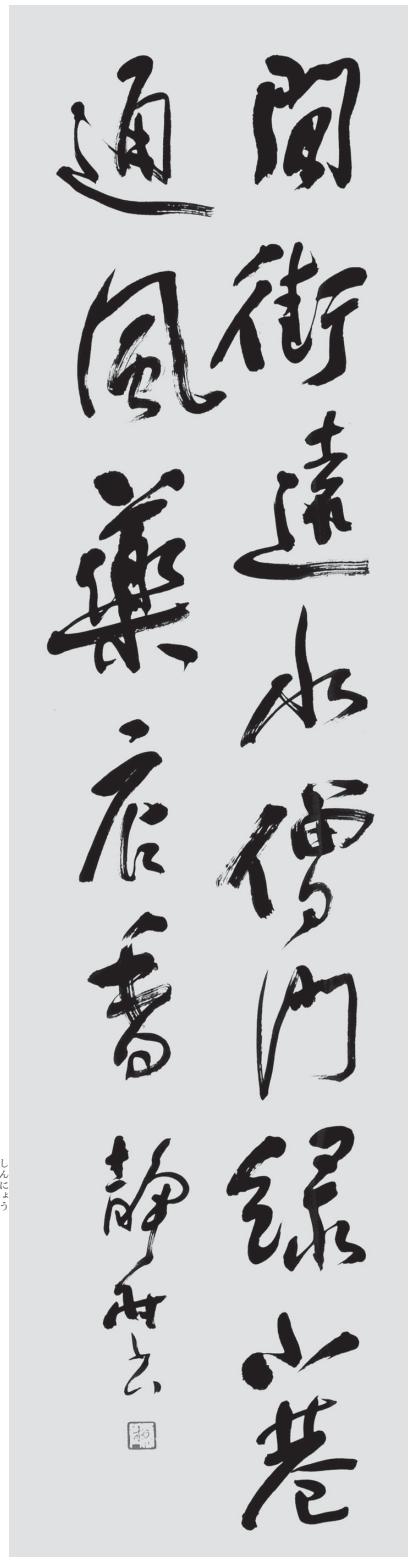
匆々

▽注意

- (1) 半紙タテ使用。
 - (2) 行数、字詰め自由。
 - (3) 漢字、かな遣いは課題通り。
 - (4) 誤字、脱字の点検。
- ▽出品要項
- (1) 資格 推薦、準推薦、推薦格合格者（漢字・随意・かなのいずれかで推薦格以上であればよい。また同人、準同人も歓迎）
 - (2) 締切 一月二十二日必着
 - (3) 成績発表 書延三月号誌上
 - (4) 出品料 九四〇円同封

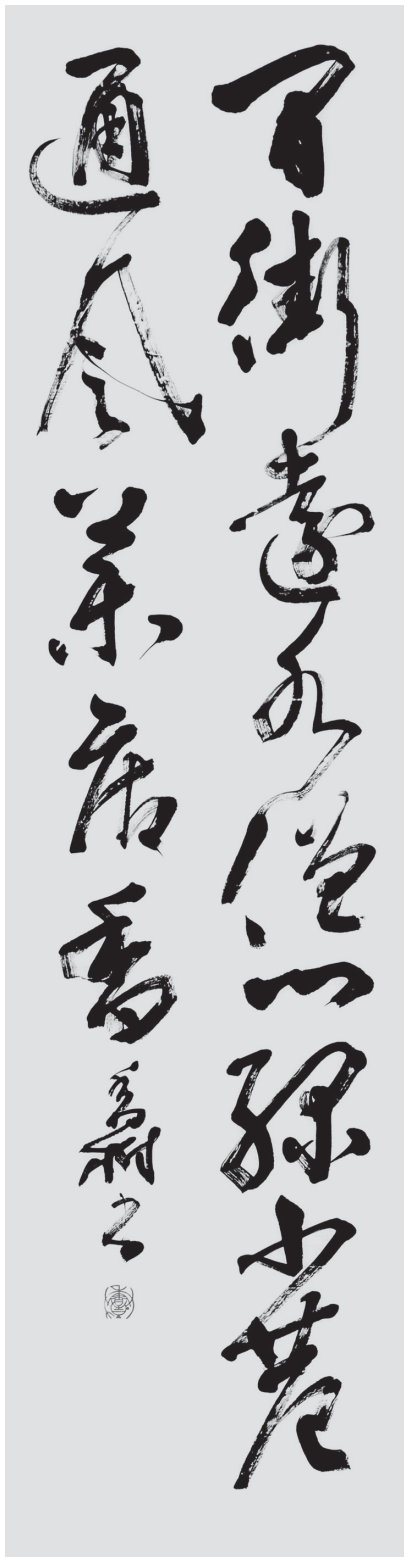
A 鈴木静村先生書

間街遠水僧門緑 小巷通風薬店香 (陳奉茲)
かんがいえんすいそうもんろく しょうこうふうやくてんかんば
間街遠水僧門緑に、小巷通風薬店香し。



B 高橋香樹会长書

間 内側は「日」も可。僧 人偏は引っ搔く感じの強さ。緑 墨継ぎ。小 末画は点打つ筆意で。通風 之繞のリズムが大切。薬 墨継ぎ、木部の中心をずらして動きを、明「徐滑」にあり。店 二画目入筆に甘さ、突き用筆で強く。香 一画目左横に弾き返しの用筆。



今月は、草書にて書こうと決めました。過去に、草書だけの作は記憶にありませんので、全ての文字を字書にあたりました。「緑」は「緑」と区別しにくい崩し字があり「緑」を選びました。「街遠水僧」「小巷」「通風」は連綿線を使いましたが、他も意連綿を意識しました。墨継ぎは「門」と「薬」。

訳：静かな街の水のかなたに、緑の樹が茂る寺の門が見える。小さな町の薬店の薬草が風によって香ってくる。

予告 (二月二十二日締切)

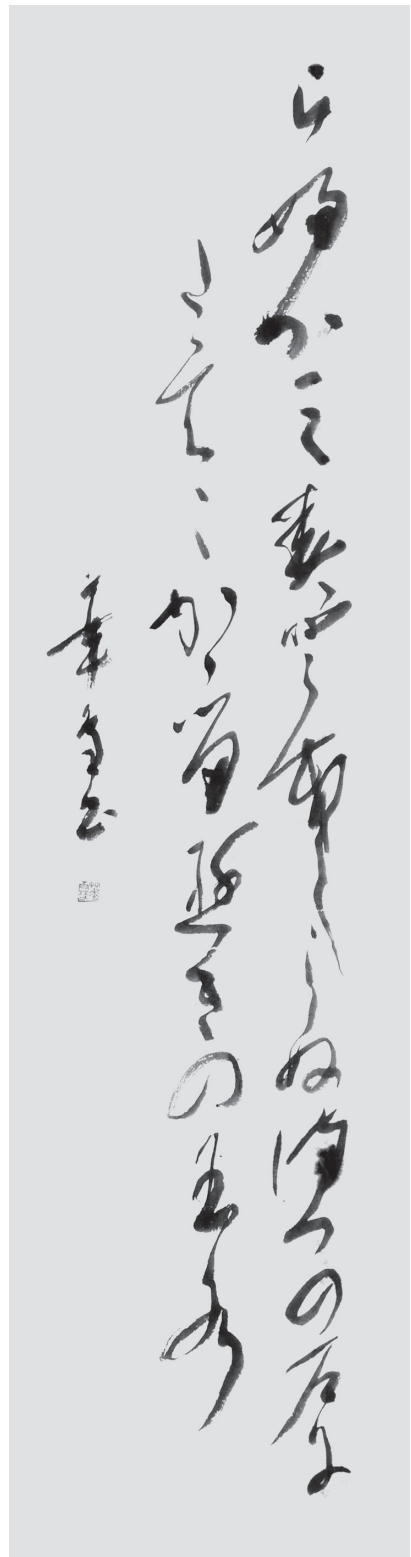
梧桐葉盡菊花残

頼有青松保歲寒 (劉秉忠)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

A
平岡華雪先生書

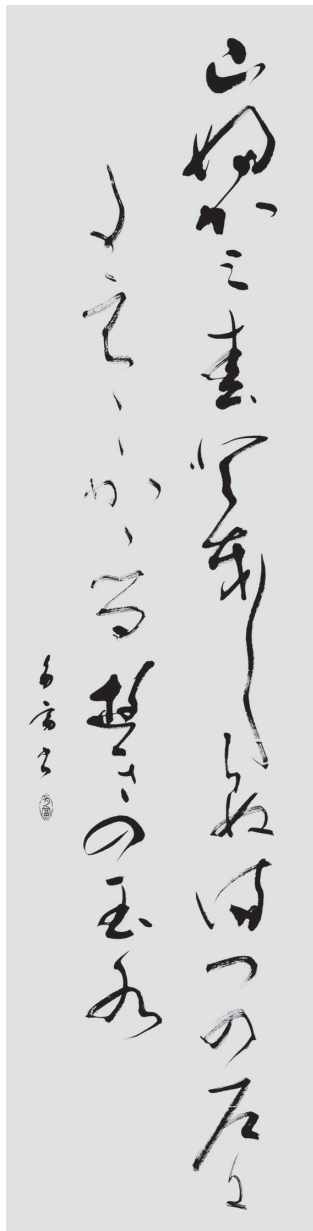
山ふかみ春ともしらぬ松の戸にたえだえかかる雪の玉水(たみづ)
山婦か三春登茂しらぬ満つの戸尔多えゝゝかゝ留遊きの玉水(たまづ)
式子内親王



B

森多富先生書

山婦か三春登茂しらぬ満つの戸尔多えゝゝかゝ留遊きの玉水



学び方

歌意：山深い庵で過ごすうちに、雪解けの雫に春の訪れを知った喜びを詠む。
今月は、華雪先生とほぼ同じ字体構成で取り組んでみました。先生の筆・紙は、どのようなものかはわかりませんが、今回使った筆は兼毛、紙は稍にじむ画仙紙を用いています。
二行書は、単調になり易いので、色々工夫して変化をつけて下さい。字体の大小・太細はもちろんです。二行の余白のバランスに留意して、二行が呼応している様に表現できたら素敵ですね。

作者式子内親王は、後白河天皇の皇女で、歌を藤原俊成に学んだとされ、新古今和歌集には四十九首採られ、女流歌人のトップ。
奥深い山家のわびしさに、そこはかとなし春の気配と雪の雫から清らかな感覚を配して、「新古今和歌集」の一特色たる優艶な絵画性が鮮明に表現されている。

予告(二月二十二日締切)

み吉野は山もかすみて白雪のふりにし里に春はきにけり

新古今和歌集

摂政太政大臣

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点(バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品(バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

山田紫苑先生書

風如利劍穿狐腋 雪似流沙飲馬蹄 (黄山谷)
 風は利劍の如く狐腋を穿ち、雪は流沙に似て馬蹄を飲む。

風如利劍穿狐腋
 雪似流沙飲馬蹄

紫苑

訳：北風はよくきれる剣よりもすどく狐の皮ころも下にとおり、雪は北部のはての流沙に似て深く馬蹄を没する。狐腋は狐の腋の白い毛の所ばかりを集めて作った千金の皮ころも。

鈴木静村先生書

草枕夜毎に変わる宿りにも結ぶは同じ古里の夢 (良寛)
 草枕よことに変わる宿りにも結ぶは同じふるさと

草枕よことに変わる宿りにも
 結ぶは同じふるさと

静村

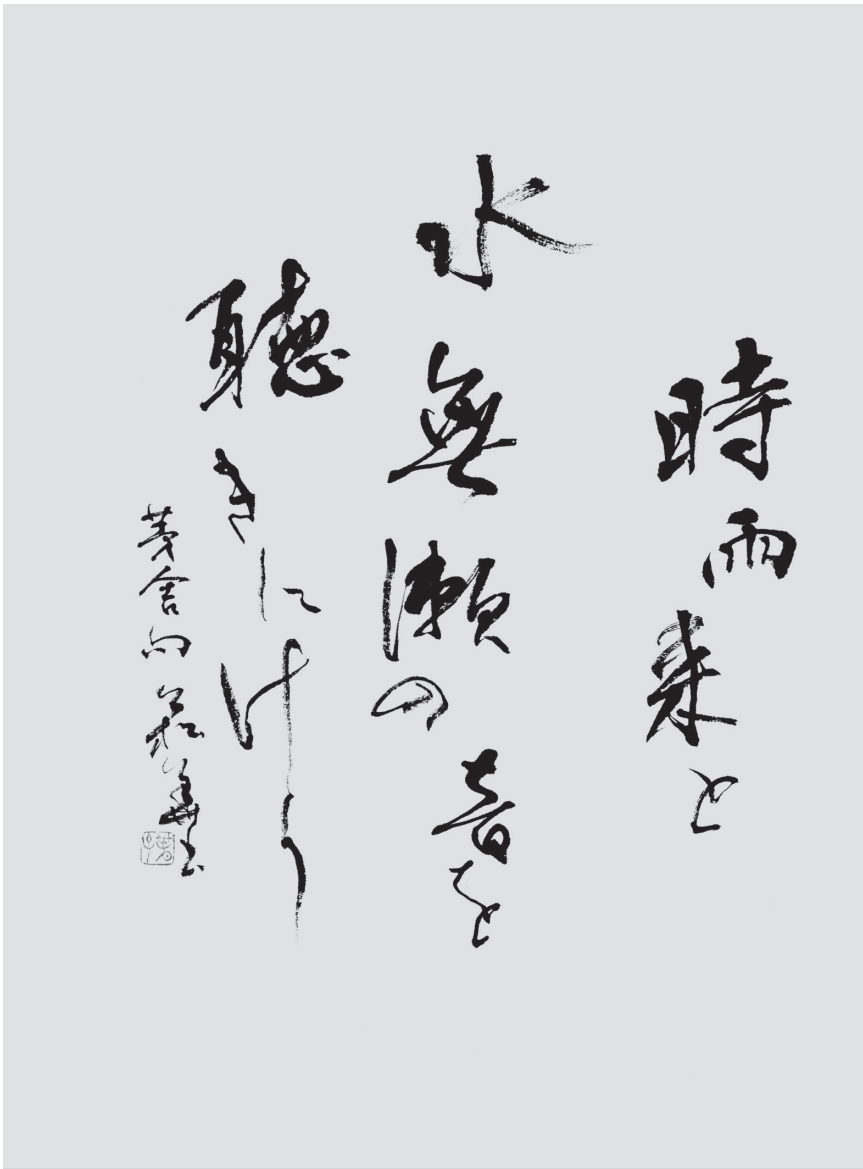
- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条随を○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条随を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

小暮 菘華 先生 書

時雨来と水無瀬の音を
聴きにけり

(川端茅舎)

今回の俳句は、漢字八文字、かな七文字と漢字が多いので、表現としては華やかにし易いと思います。一方、固くなりがちなので、漢字はややくずした行書にしてみました。句をじっくり味わい、書作して下さい。「水無瀬」は水がなくて瀬の現れている川。



川端茅舎(一八九七〜一九四二)東京出身の俳人。本名信一。日本画家の川端龍子の異母弟。当初は画を志し岸田劉生に師事したが病気のため断念し、俳句に転向。高浜虚子に師事する。画家の眼を生かし、写生に徹しつつも格調の高い句を物し、松本たかし、中村草田男などと共に「ホトトギス」の代表的俳人として活躍した。句集に「川端茅舎句集」「華厳」「春水光輪」等。

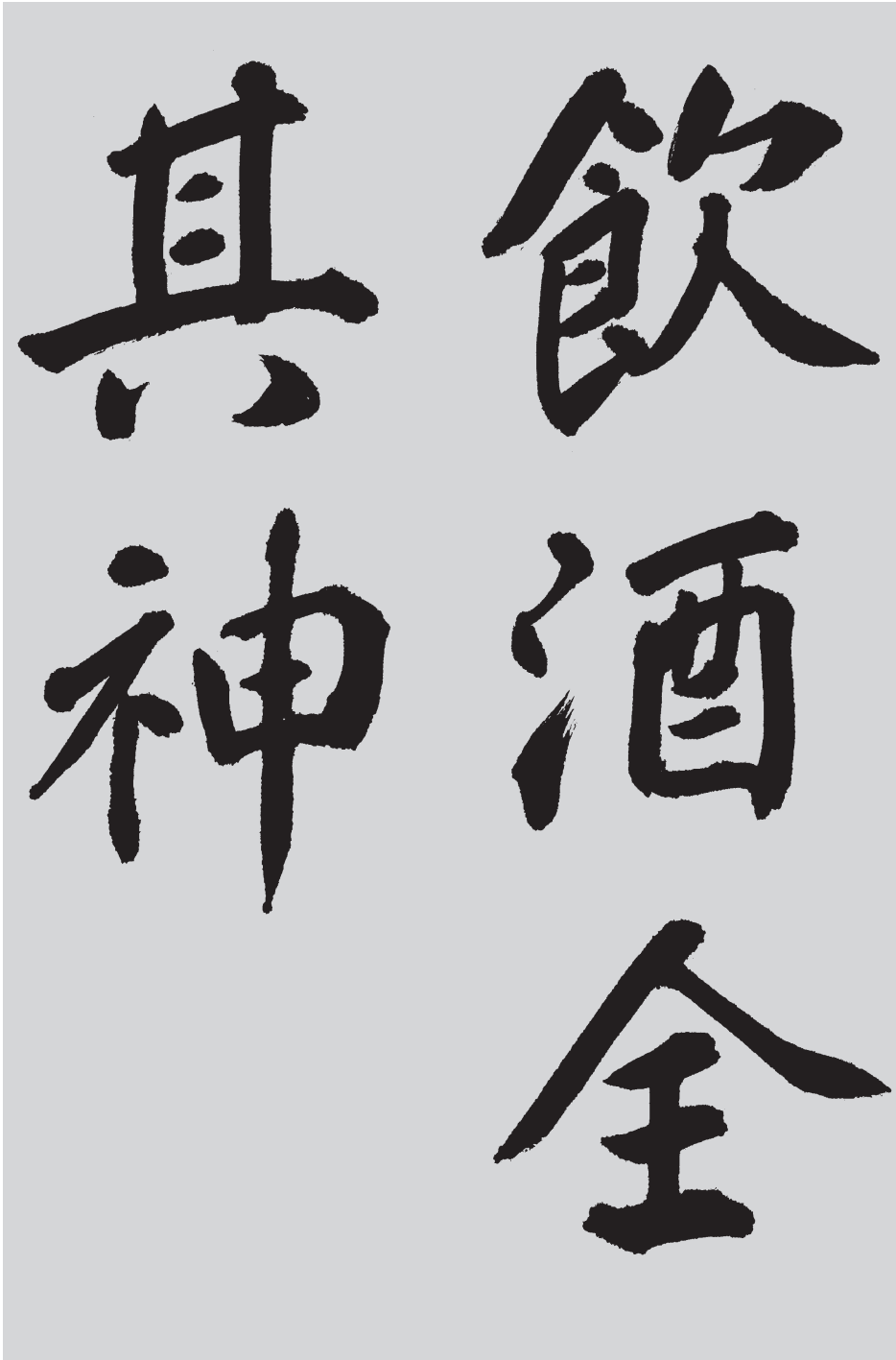
◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料550円。

- ①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

〔酒を飲み其の神を全うす(陸游)
訳：酒(百薬の長)を飲みその神(精神)を十分にしたのしませる。〕

〈それぞれの主要点 基礎的な手法、構成について〉
「飲」には「欠」の書き方、「酒」、三水偏、基本ポイント。「全」、左右の払い、一画目は直線的。「其」長横画と下二点。「神」終わりの縦画が生命、すっきりと。
酉 又は **西** 四・五画目と横画の有無に注意の事。

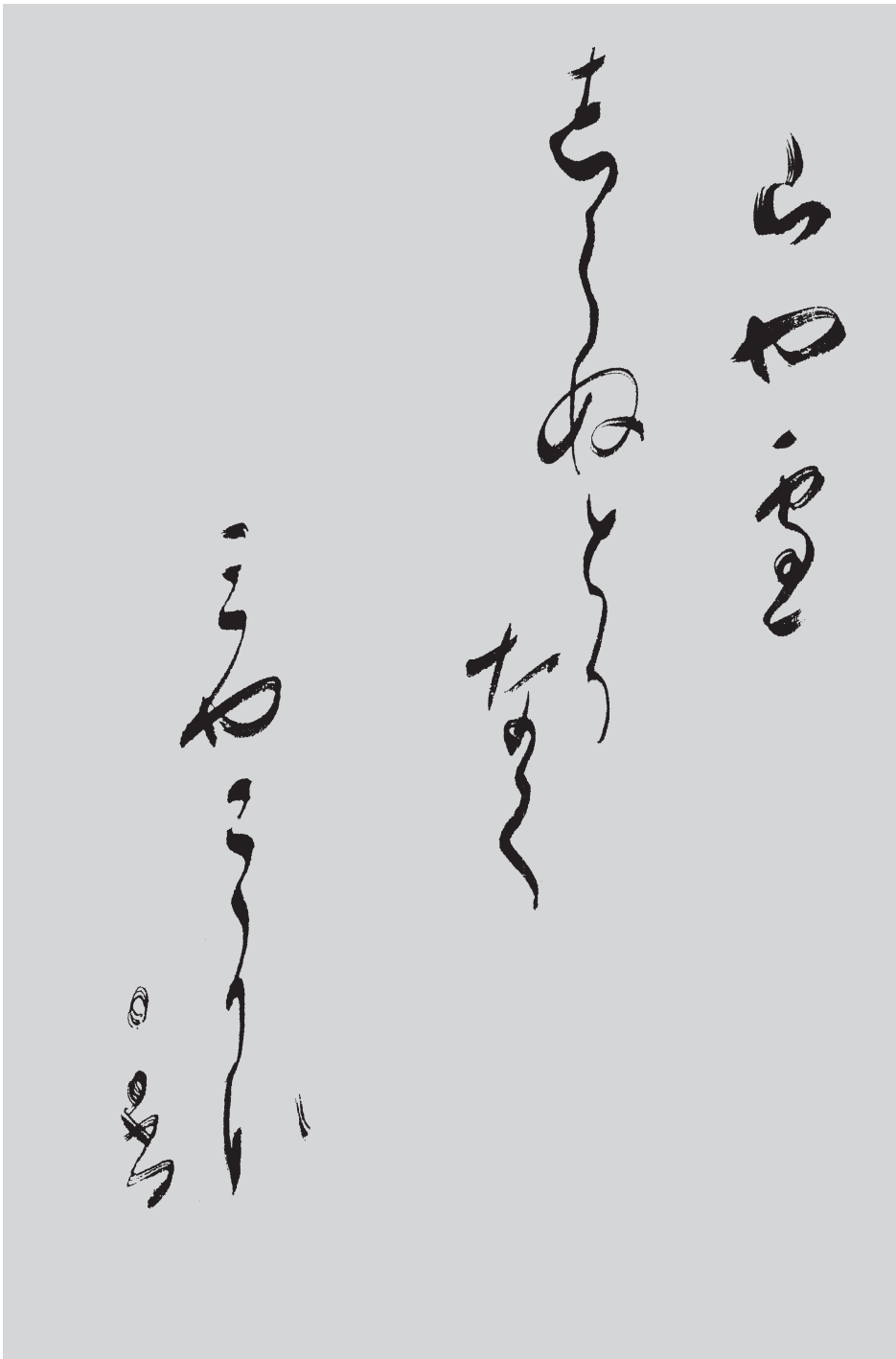


◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

山や雪知らぬ鳥なくみやこかな (心敬)
山や雪忘らぬとりな久三やこ可那



〈余白について〉

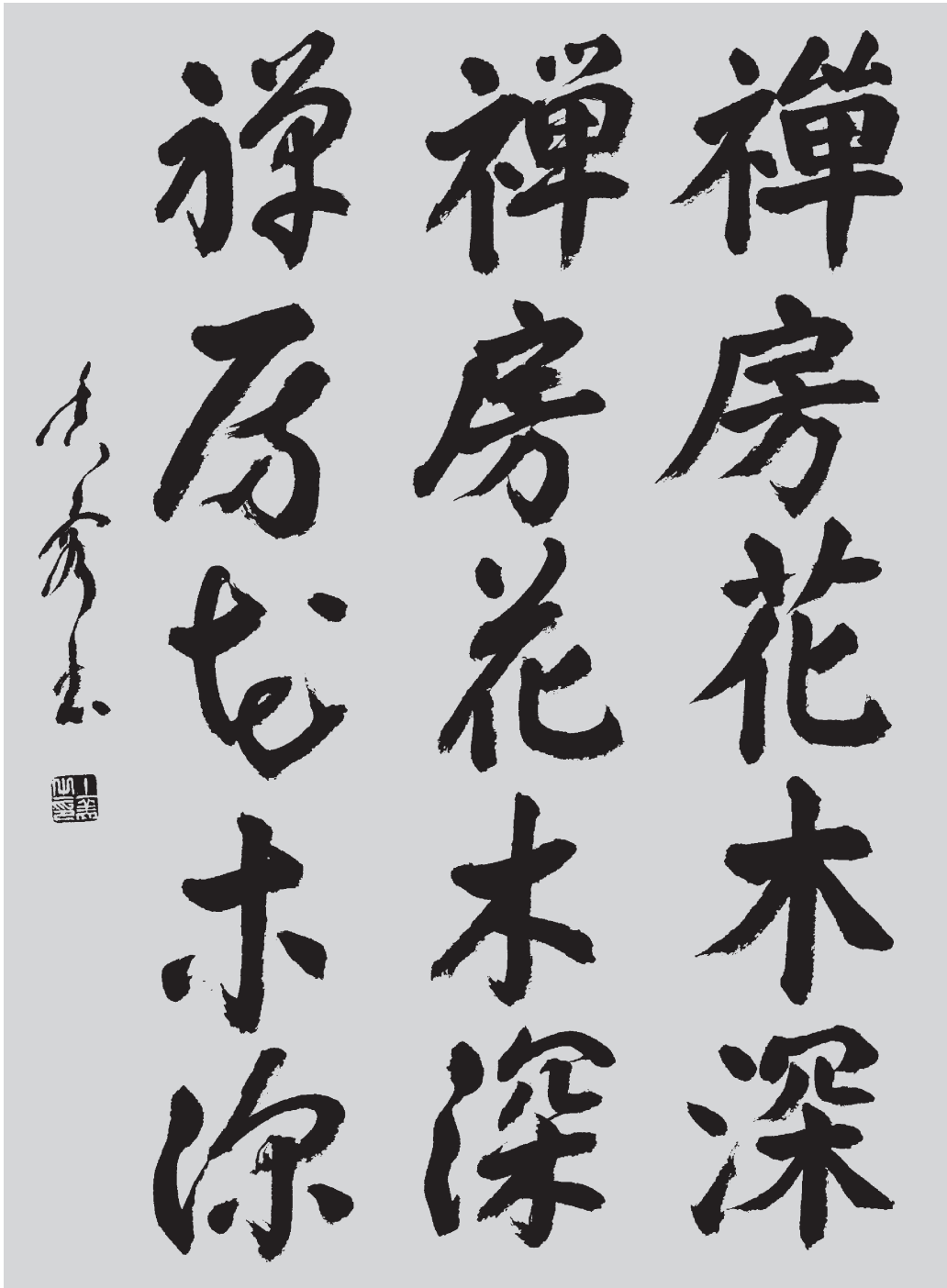
かな半紙の場合、余白のとり方は作品効果に大きな影響があります。この作品は、五行構成となっています。各行間の広さを見て下さい。どこが一番広く、どこが狭いのか。さらに、大事なことは、上、下、左右の空きです。一般に空き過ぎが多い。「余白」に注意しつつ…。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

川上香蓉先生書

禪房花木深（常建）
禪房ぜんぼう 花木深かぼくかかし

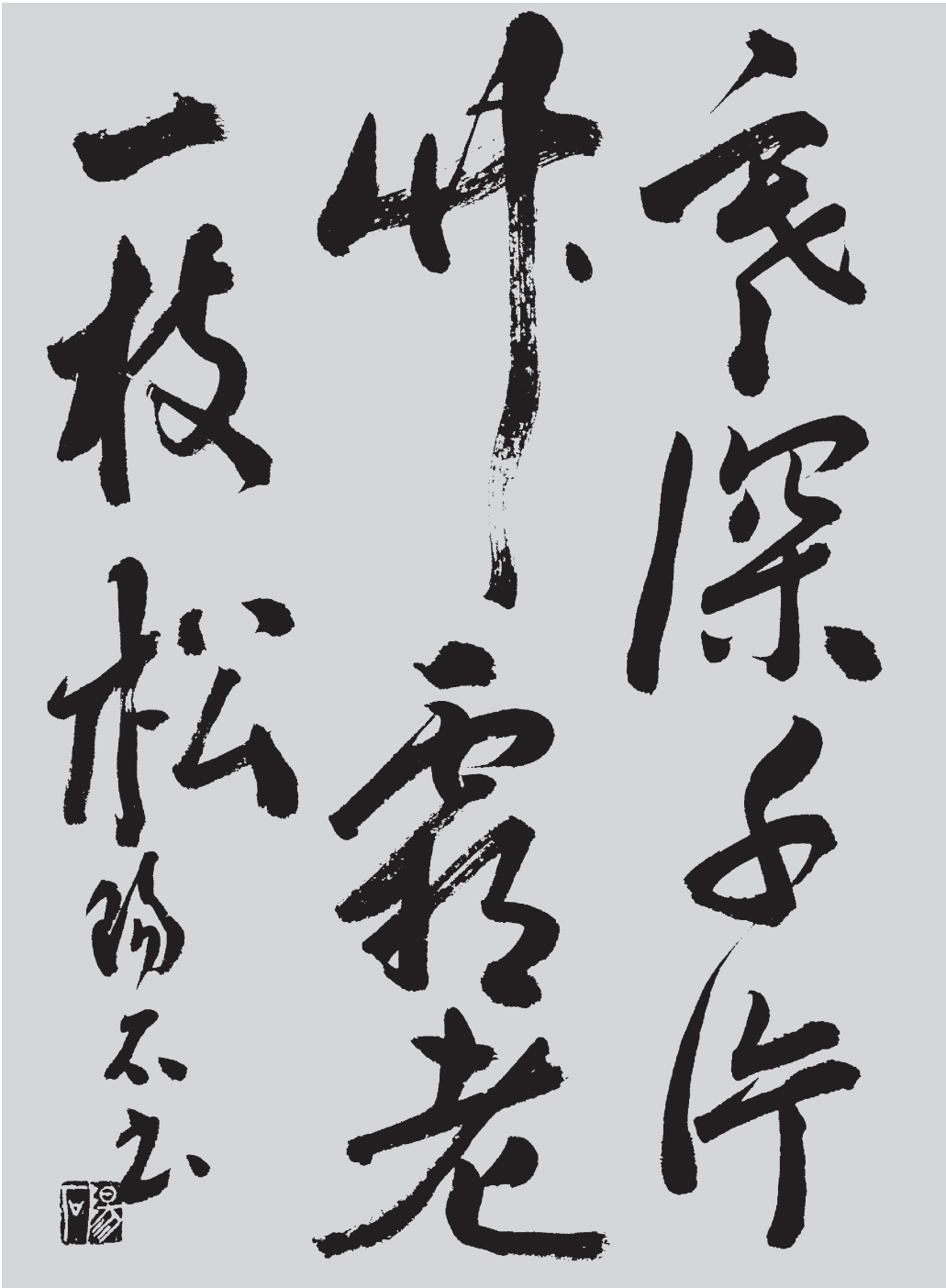


訳：禪堂は深い花の木立にかこまれている。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円。

難
波
陽
石
先
生
書

寒深千片竹 霜老一枝松（雪浪）
寒は深し千片の竹、霜は老ゆ一枝の松。

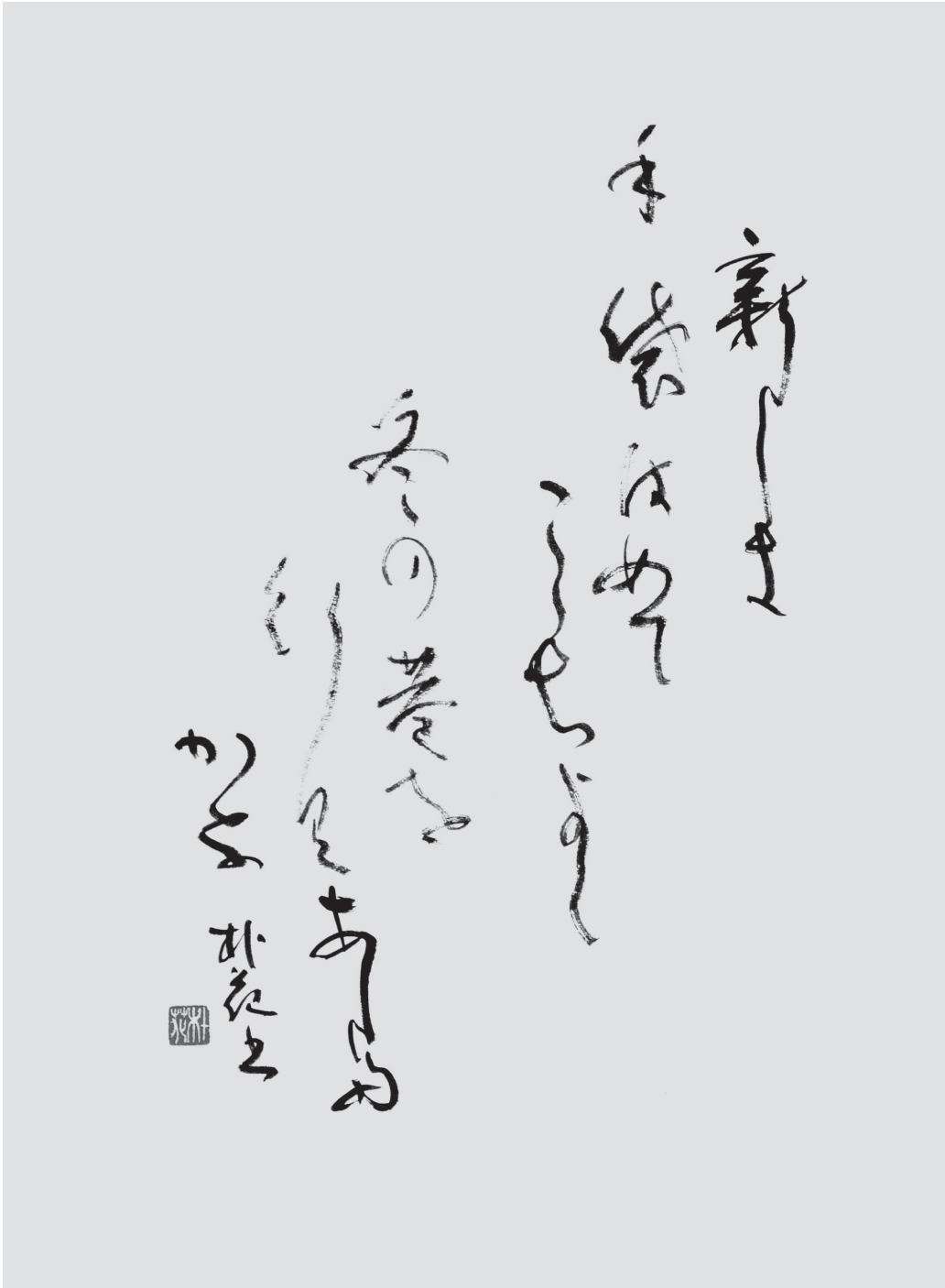


訳：一しお寒色の深く見えるのは千片の竹で、霜にいよいよ老蒼のおもむき添えるは一枝の松である。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

向山朴花先生書

新しき手袋はめてこちよく冬の巷を行くあしたかな（尾上柴舟）
新しき支手袋はめてこちよく冬の巷を行くあし多かな



1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

赤木典子先生書

石原春香先生書

課題2 (初段格以下)

課題1 (初段以上)

習慣の鎖は大抵はほとんど感じらぬ
ほど細いのだが、気づいた時にはもう断
ち切れないほど頑強である。

いづれの御時にか、女御・更衣あまたへ
さぶらひ給ひけるなかにいとやむごとく
なまき際にはあらぬが、すくはれて時めき
終ふありけり。

課題1 (初段以上)

いづれの御時にか、女御・更衣あまたさぶらひ給ひけるなかに、いとやむごとなき際にはあらぬが、すくはれて時めき給ふありけり。
〔源氏物語〕紫式部

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位に)次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (4) 会員は無料・会員外は四六〇円

課題2 (初段格以下)

習慣の鎖は大抵はほとんど感じられぬほど細いのだが、気づいた時にはもう断ち切れないほど頑強である。

(サミュエル・ジョンソン)